

市長田村克也の お手紙

届けます。



令和8年熊本地震の被災者支援のため派遣する市職員2人を、出発にあたり激励（8月13日）

災害に備え再確認を／三田に大相撲来る^{きた}

三田市長

田村克也

はじめに、7月28日に発生しました令和8年熊本地震で犠牲になられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに對し心よりお見舞い申し上げます。

三田市では、兵庫県や関係機関と緊密に連携し、8月14日から、家屋被害認定士の資格を持つ職員2名を派遣しました。また、令和8年熊本地震災害義援金の募金箱を市内11カ所に設置していますので（25頁参照）、皆さんの温かいご支援をお願いいたします。引き続き、被災された皆さまに寄り添った支援を行ってまいります。

9月1日は「防災の日」です。全国的に地震や豪雨による河川の増水、土砂災害などが頻発しており、三田市でも『まさか』ではなく『いつでも起きる』という意識が必要で、被害を完全に防ぐことは難しくとも、事前の備えによって被害を減らす減災対策をより一層進めなければなりません。まずは、ハザードマップで自宅周辺の危険箇所と

避難所・避難経路を確認し、ご家族で「どこへ、いつ、どう行くか」を話し合ってください。次に、家具の固定や非常持出袋の点検などを行い、飲料水・食料、懐中電灯など、必要な物を忘れずに備えておきましょう。また、情報をいち早く入手することも大事です。市の防災メールや公式LINEなどを登録し、警戒レベルに応じて早めに行動してください。この機会に、大切な命を守る行動の再確認をお願いします。

さて、今夏の三田まつりは、多くの方に来場いただき、楽しんでいただけたことを何よりうれしく思います。また、私自身も地域のお祭りに参加させていただき、こどもも大人も一緒に楽しむ姿に地域のつながりを感じることができました。

秋には「さんだまち博」など多くのイベントを開催します（8頁参照）。さらに、12月には、昭和35年以来、66年ぶりとなる大相撲の巡業が三田市にやって来ます（11頁参照）。ぜひお出かけください。

Mayor's Photo Diary



7月22日 日本石材産業協会と、復旧活動に支障を及ぼす石材構造物の移設などに関する災害時応援協定を締結



7月24日 タウンミーティング「こんにちは！市長です」で、市内8校の中学生16人から質問や提案を受け懇談



8月1日 三田まつりで、さんだアンバサダー・富田誠也さん（右）、HINATA.Mさん（中）とトークで三田をPR